

【専門外国語科目】

○出題意図　日本史学における史料読解力があるかを問うものである。

一
○解答例

〔設問1〕

讓渡入江しやうの内三澤

之小次郎蹤の事、伊達藤

四郎範宗ニ彼所を去渡

者也、代々御判之旨ニまかせて

所を知行不有相違、若於

此所親類兄弟中ニいらん

煩なす有仁者、長しやうかい

ふけうの可為仁候、仍譲状

如件

享徳四年閏四月廿二日 法義（花押）

伊達藤四郎殿

〔設問2〕〔設問3〕は省略

二
○解答例
〔設問1〕

覚

一伊勢大神樂於御符内ハ不及申諸国、天
下泰平御祈禱之儀從先規被為遊御免
候、然所宝延四年未十一月廿五日

松平右京亮様・青山因幡守様・本多長門守
様御宅御烈座ニ而、大神樂支配頭被為
仰付之、伊勢神樂支配銘々職札相渡
置申候、右職札無之大神樂者伊勢神
樂たりといふ共相互ニ令吟味支配頭迄
可申來候、依之毎年二月廿日右之職札相改
候間、無遲滯支配頭宅へ寄合可被申候、其節
職札認替相渡可申候、為其仍而如件

江戸下谷上野町

佐藤斎宮

宝暦三年酉二月廿日

相州藤沢台町

木村幸大夫

信州諫方郡
村

組頭
高橋忠大夫

〔設問2〕

毎年二月二十日に大神樂職の免許札改めをするので、遅参なく大神樂の支配頭宅へ寄り合うべきこと。その時に職免許札を書き替えて渡すこととする。

〔設問3〕解答例省略

【専門基礎科目】

○出題意図　任意の研究テーマについて、十分な研究理解

が、さらには研究推進能力があるかを問うものである。

○解答例は省略

1

○出題意図　古代・中世・近世・近現代の各時代について、文献・人物・事項の三点から、幅広い知識を問うものである。

○解答例は省略

2

○出題意図　古代・中世・近世・近現代の各時代について、文献・人物・事項の三点から、幅広い知識を問うものである。

○解答例は省略